

# つながる心 つながる力 みんなでつくる復興コンサート2016

supported by **KDDI**



## このコンサートについて 齋藤 茂 (OTTAVA)

東日本大震災被災地唯一のプロフェッショナル・オーケストラ、仙台フィルハーモニー管弦楽団の皆さんが、第1回目の「復興コンサート」を開催されたのは、地震発生からわずか15日後の2011年3月26日のことでした。ガスや水道はまだ多くのところで復旧しておらず、その日の食べものを手に入れるのも大変だったというこの時期に、「音楽の力で心の復興を」目指し、音楽家達の第1歩が踏み出されたのです。それから4年半、仙台フィルの皆さんが、地元東北の音楽家の方々とともに立ち上げた「音楽の力による復興センター・東北」による慰問演奏会は、2015年9月28日の東松島市立大曲小学校での復興コンサートで、実に500回を数え、その後もしっかりと回を重ねつつあります。「心の復興はこれから本格化します」「長く音楽で寄り添い続けます」と口々に語る、仙台フィルと地元の演奏家の皆さんは、僕たち日本人の誇りです。1年に一度、3月の仙台に集まって、彼らに大きな「ブラヴォー〜!」をご一緒しませんか？

## 齋藤 茂 Profile

北海道札幌市出身。音楽番組のプロデューサーとして、東京のFM放送局勤務後独立。番組・音楽・コンサートなどの制作に携わる。2007年、OTTAVAの開局と同時にミュージック・ディレクター、2014年、OTTAVAゼネラルマネージャーに就任



## Ayaka Hirahara 平原 綾香 (ゲスト)

2003年12月にホルストの組曲『惑星』の『木星』に日本語詞をつけた「Jupiter」でデビュー。日本ゴールドディスク大賞特別賞をはじめ、様々な賞を獲得。

デビュー以来、シングル31枚、デュエットシングル1枚、カヴァーアルバム、ベスト盤を含む

16枚のアルバムを発売。日本武道館公演(2006年)を含む全国ツアーを11度行っている。

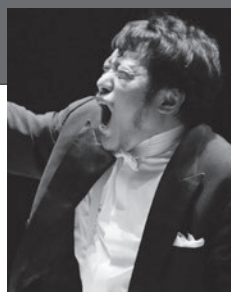
2014年「オペラ座の怪人」の続編ミュージカル「ラブ・ネバー・ダイ」でクリスティーン・ダーエを演じ、2015年5月「サウンド・オブ・ミュージック」製作50周年記念版で、主人公マリア役を演じたジュリー・アンドリュースの吹き替えを担当。



## Sendai Philharmonic Orchestra 仙台フィルハーモニー管弦楽団

1973年創立。日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)での定期演奏会(年間9回18公演)をはじめ、東日本エリアを中心に年間約110公演に及ぶ演奏活動を展開。仙台国際音楽コンクールや仙台クラシックフェスティバル(通称「せんくら」)への出演など、本拠地である仙台の音楽文化の振興にも大きく貢献している。2011年3月の大震災後

は、「音楽の力による復興センター・東北」と協力して「つなぐれ心 つなぐれ力」を掲げて、音楽を被災者のもとに届けながら絆を紡ぐ活動も展開している。それらの活動に対し2011年度エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞と渡邊曉雄音楽基金特別支援を受賞。2013年3月には(独行)国際交流基金の依頼によりロシアで被災地の代表として演奏し、震災後に世界から寄せられた支援への感謝の気持ちと、復興に向かう被災地を音楽の力で支え続ける楽団の姿を伝え、その大役を果たした。常任指揮者にパスカール・ヴェロ、首席客演指揮者に小泉和裕、ミュージック・パートナーに山田和樹が就任している。



## Chikara Iwamura 岩村 力 (指揮)

早稲田大学理工学部電子通信学科、および桐朋学園大学演奏学科を卒業。マスタープレイヤーズ指揮者コンクール優勝ほか、数多くのコンクールにて入賞。これまでにハンガリー響、N響等内外のオーケストラを指揮し高い評価を得ている。また07年にはアルゲリッチ

の要請により、イタリア/コルティナにてパドヴァ室内管弦楽団と共演し国際的に活躍。11年以降は国内オーケストラの定期演奏会にて、日本人作曲家の作品を取り上げ高い評価を博す。2015年、兵庫県功労者表彰(文化功労)受賞。

2000-07年NHK交響楽団アシスタントコンダクター

2010年より兵庫芸術文化センター 管弦楽団レジデント・コンダクター



## 司会

齋藤 茂 (OTTAVA)  
安東 理紗 (TBCアナウンサー)

## 会場へのアクセス

地下鉄(東西線) 2015年12月6日(日)開業予定  
仙台市地下鉄東西線 国際センター駅下車 徒歩約5分  
(地下鉄仙台駅から国際センター駅まで5分)

タクシー 仙台駅西口タクシー乗り場から乗車。(所要時間約10分)

OTTAVA  
オッターヴァ

24時間お聴きいただけるクラシック専門のインターネットラジオ局。現在、リスナーは全世界で100万人以上。パソコンやスマートフォン、タブレットでいつでも、どこでも、クラシック音楽がお楽しみいただけます。繊細な美意識を持つ日本人に響くクラシックを選びすぎず、楽章単位やサビでオンエア。みなさまからいただく楽曲のリクエストにお応えしたり、クラシックの最新情報をお届けしています。ご自宅で、オフィスで、通勤通学のお供に…クラシックを生活の中に気軽に楽しく取り入れませんか？

OTTAVAホームページ → <http://ottava.jp> facebook → <https://www.facebook.com/ottava.jp>  
Twitter → [#ottava](https://twitter.com/OTTAVA)